

館報

# おみ

4月号  
No.709

2026. 4.25 (令和8年) 編集と発行 / 長野県東筑摩郡麻績村公民館  
TEL 0263-67-2240



▲春爛漫 輝く未来に向けて ～麻績小学校の校門前から～ (4月11日撮影)

## 公民館長の就任・退任のごあいさつ

二〇一九年四月から公民館長として活躍されてきました内山修治館長が、二〇二六年三月末をもちまして退任されました。四月からは、市川仁館長が就任しました。



市川 仁  
新公民館長

の記述がありました。

「隣は何をする人ぞ」的な風潮に加え、コロナ禍が追い打ちをかけるばかりか、人口減少、少子高齢化もあいまって、地域のコミュニケーションは崩壊の危機ではないかと感じている方は自分含め少なくないのではないかと思います。

このたび、歴史と伝統ある麻績村公民館の館長を拝命いたしました。その任の重さやことの重大さをひとしと双肩に感じているところでございます。

前任の内山修治館長から託されました小冊子の冒頭には、「公民館は地域の社会教育の拠点として整備され、地域の人びとの身近な学びの場、交流の場として人づくり、地域づくりに大きく貢献してきました」と

このような状況下で、公民館活動という大きな課題にどう向き合っていけるか、どう地域づくりに貢献できるのか、自分は本当に微力なのか、自分には遠く及びませんが、何か小さなことでもできることを、皆様のお力をいただきながら楽しく取り組んでまいりたいと思います。



内山 修治  
前公民館長

課題は多く大変な時代ではありますが、これまで同様、各種の公民館活動につきましても、村民の皆様方のご理解とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

### 退任のごあいさつ

この度、令和八年三月末をもちまして公民館長の職を退任いたしました。在任中は、地域の皆さまをはじめ関係機関の多くの温かいご支援ご協力をいただきましたこと心より厚く御礼申し上げます。

在職中は、公民館活動を通じて地域の皆さまと交流を深めることができ、大変貴重な経験となりました。特に新型コロナウイルス感染症の影響により、公民館活動の中止や縮小を余儀なくされるとい、これまでに経験したことのない困難にも直面しました。人と人

が集い、語り合い、学び合うことを大切にしてきた公民館にとって、活動の制限は大変心苦しいものでありましたが、そのような状況においても皆さまには感謝対策へのご理解とご協力を賜り、また新しい活動にも前向きに取り組んでいただきましたこと深く感謝申し上げます。

制約の多い中ではありましたが、改めて地域のつながりの尊さや、公民館が果たす役割の重要性を再認識する機会ともなりました。いたらぬ点多々あったかと存じますが、皆さまのおかげで無事七年間、勤め終えることができました。

今度は一村民として地域の活動に努めてまいりたいと存じますとともに、公民館が今後ますます地域の中心として発展されますことをお祈り申し上げます。

結びにこれまでお世話になりましたすべての皆さまのご健康とご多幸、そして麻績村のさらなる発展をご祈念申し上げ、退任のあいさつとさせていただきます。



四月一日から自転車運転者の青切符制度が始まった。麻績村内では通勤・通学に自転車を使用している率が少ないため自転車が村内を頻繁に走る光景はあまり見られない。

そのため交通ルール改正の関心は薄いですが、今回の改正の中に「自動車などが同じ方向に進む自転車などの右側を通過する場合、両者の間に十分な間隔がないときは、間隔に応じた安全な速度で進行しなければならぬ」という自動車を運転する側にも新ルールが適用されている。

新緑シーズンに入るこれからの時期は国道四〇三号線にスポーツ系のサイクリング自転車や二輪車がとて増える時期でもある。高齢ドライバーの多い村内。自身の運転技術を過信せず、自転車・歩行者・対向車、交通安全に気を付けて運転をしたい。

# 春の人事異動

## 麻績小学校

### 区長

(数字は世帯数)

### 分館長

#### 〈転入〉

一條 学 安曇野市立豊科北小学校より

#### 〈転出〉

伊藤 未波 根羽村立義務教育学校根羽学園へ

井口 敦正 安曇野市立豊科南小学校へ

#### 〈新規採用〉

中村 結

## 筑北中学校

#### 〈転入〉

井出 雅和 長野市立犀陵中学校より

向林しのぶ 長野市立芹田小学校より

#### 〈転出〉

望月 省吾 長野市立松代中学校へ

長谷川文香 大町市立大町中学校へ

#### 〈新規採用〉

山田ひかり

(四月一日現在)

女測砂原	桐山 郁夫	22	野 口	渡辺 圭	27	下井堀西	吉野 富男	38	下井堀東	滝沢 晴雄	23	矢 倉	宮下 純一	26	叶里高畑	柳原 忠夫	38	天 王	塚原 律	70	根 尾	宮下 清	15	坊 平	花岡 寿郎	21	北 山	峰田 敏樹	8	上 西	田中 勝	23	上 東	前山 裕信	32	中 町	白井 伸明	47	明 治	宮下 朗	112	本 町	赤坂 伸	72	宮 本	宮川 昭彦	46	梶 浦	宮下 文雄	28	市 野	山本 忠充	46	野 聖	青木 益男	26	野 間	宮崎 重幸	6	高 桑	谷口 知	23	桑山中央	小山 正文	36	西之久保	塚原 忠徳	19	和合下田	塚原 正嗣	30
------	-------	----	-----	------	----	------	-------	----	------	-------	----	-----	-------	----	------	-------	----	-----	------	----	-----	------	----	-----	-------	----	-----	-------	---	-----	------	----	-----	-------	----	-----	-------	----	-----	------	-----	-----	------	----	-----	-------	----	-----	-------	----	-----	-------	----	-----	-------	----	-----	-------	---	-----	------	----	------	-------	----	------	-------	----	------	-------	----

中芝小東	内山 一宏	20	野 田	瀧澤 毅	24	上 井	飯森 成彦	49	丸 山	夏目 仁	47	女測砂原	後藤 晴夫	野 口	町田今朝男	下井堀	桑原 秀明	矢 倉	小山 高史	叶里高畑	窪田 和幸	天 王	徳永 昌弘	西 麻	峰田 敏樹	上 町	刈間 尚徳	中 町	加久保幸平	明 治	太田 清明	本 町	宮下 信俊	宮 本	宮川 裕満	梶 浦	宮下 喜充	市 野	桐山 眞一	高 野	高野 春樹	桑山中央	関崎 豊	西之久保	中野 恒治	和合下田	森山 政秀	中芝小東	久保田和紀	野 田	花岡 興男	上 井	飯森 克彦	丸 山	平田 豪	女測砂原	桐澤 仁	野 口	吉野 敏久
------	-------	----	-----	------	----	-----	-------	----	-----	------	----	------	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	------	------	------	-------	------	-------	------	-------	-----	-------	-----	-------	-----	------	------	------	-----	-------

下井堀	飯森 茂	矢 倉	小山 光雄	叶里高畑	平田 文雄	天 王	一條 学	西 麻	花岡 寿郎	上 町	葦沢 時夫	中 町	増田 和彦	明 治	前澤 治	本 町	白井 誠	宮 本	上原 佳捺	梶 浦	加藤 峰明	市 野	久保田勝彦	高 野	瀧澤智枝子	桑山中央	佐藤 俊生	西之久保	柳澤 潤一	和合下田	江森 輝留	中芝小東	塚原 實	野 田	塚原 廣人	上 井	富井 勲	丸 山	細田 衛	團 長	佐藤 佳彦	副 團 長	滝澤 光	副 團 長	峯村 信也	下井堀	本 部 長	西澤 治39	副 本 部 長	塚原 大輔
-----	------	-----	-------	------	-------	-----	------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	------	-----	------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	------	-------	------	-------	------	-------	------	------	-----	-------	-----	------	-----	------	-----	-------	-------	------	-------	-------	-----	-------	--------	---------	-------

副本部長	榎本 岳人	第一分団長	飯森 祐一	36	副分団長	加藤 梓介	副分団長	塚原 弘紀	第二分団長	一之瀬裕希	24	副分団長	吉野 浩昭	副分団長	宮島 雅	第三分団長	川上 啓介	29	副分団長	滝澤 貢	副分団長	佐藤 大輔	19	女性消防団員	麻績小学校PTA	会 長	丸山 夏美	副 会 長	宮川 和司	麻績小学校PTA	会 長	丸山 忍	副 会 長	渡邊 愛香	王	麻績保育園保護者会	会 長	塚原和香子	副 会 長	丸山 里奈	副 会 長	宮下 悠紀	会 計	坂口 曜子	地区育成会長	下井堀 吉野 浩昭	叶里高畑 田原 尚子	上 町	中村麻衣子	中 町	小澤 理恵	明 治	毛利 裕子
------	-------	-------	-------	----	------	-------	------	-------	-------	-------	----	------	-------	------	------	-------	-------	----	------	------	------	-------	----	--------	----------	-----	-------	-------	-------	----------	-----	------	-------	-------	---	-----------	-----	-------	-------	-------	-------	-------	-----	-------	--------	-----------	------------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

本町 平田 佳代  
 梶浦 宮下 達也  
 宮本 宮川 和司  
 市野川 久保田信機  
 桑山中央 坂戸 尚子  
 西之久保 塚原 拓也  
 和合下田 江森 輝留  
 中芝小東 和栗由利子  
 野田 沢 花岡 良子  
 上井堀丸山 飯森 幸

**青少年育成推進員**

峯村 博行 下井堀  
 宮川千恵子 宮本

〈新任〉

市川 仁 和合  
 續麻 紀由 下田  
 佐藤 佳彦 明治町

〈退任〉

内山 修治 中町  
 塚原 賢司 明治町  
 小山 芳道 天王

**公民館関係**

**社会教育委員**

兼公民館運営審議委員

山口 利江 議員代表  
 尾台 弘枝 小学校長  
 大鷹 宏彰 中学校長  
 宮入 宜文 J A支所長

塚原 茂樹 民生児童委員代表

宮尾 隆 商工会長

久保田優子 市野川

塚原 正樹 野田沢

〈新任〉

宮川 和司

小学校PTA代表

〈退任〉

伊藤 裕理

小学校PTA代表

**スポーツ推進委員**

柳原直穂美 叶里

清水 深 明治町

加藤 梓介 天王

〈新任〉

刈間 真一 上町

〈退任〉

宮川 修 宮本

**館報編集委員**

久保田優子 市野川

山田ひかり 本町

白木 和真 半在家

〈新任〉

宮川 朱美 宮本

〈退任〉

高野 羊子 高

※人事異動のページは、敬称略で四月二十五日現在、確認できている方を掲載しております。

**麻績小学校「新一年生ご入学おめでとう！」**

14名の新一年生に自分の名前を書いてもらいました



▲麻績小学校入学式（4月7日）

あはな  
 あん  
 あらた  
 あさ  
 こしゅうま  
 こことは  
 ちかこ  
 ちゅうま  
 はると  
 まなと  
 ゆうま  
 ゆうせ  
 りょうせ

※実際の並び順とは異なります



二〇二六年本屋大賞決定

全国の書店員イチオシの一冊が四月九日に発表され、大賞が「イン・ザ・メガチャーヤージ」（朝井リヨウ著・日経BP日本経済新聞出版）に決定しました。

さまざまな登場人物に共通するのは、周りが見えなくなるほどの心の中から湧き上がる熱気。ひとつのファンダム（推し活）を生み出す側、のめりこむ側、冷めて見つめる側の感情が複雑に行き交う展開に引き込まれる物語です。



図書館スタッフ  
おすすめの本誌紹介

おみ図書館では、本や新

聞だけでなく、さまざまな雑誌を読むことができます。現在十六誌を所蔵中。最新の情報や、趣味の知識を得るのに役立ちます。

普段読むことがないジャンルの雑誌も、鮮やかな写真を眺めながら手に取ってみてはいかがでしょう。

「Tazani」

単なる筋肉トレーニング雑誌ではなく、「快適な生活習慣」を提案するライフスタイル誌という側面もあります。

納得して取り組みたい効率重視派、健康オタク気質な方向けのバイブル。カラダに関する正しい知識をアップデートできます。



マガジンハウス

「天然生活」

「自分らしく、暮らしを楽

しむために」をテーマに、シンプル・ナチュラルな暮らしを提案。実用的な特集も好評です。

スタイリストや料理家、収納コンサルタントなど、暮らしの専門家によるコラム連載も人気です。自分の暮らしを楽しむためにオススメの雑誌です。



扶桑社

「ハルメク」

日本で一番売れている女性誌と言われる本誌は、五〇代からの女性をメインターゲットに、健康・ファッション・お金等々刺さる情報が満載。

気になっていただけど通販限定だからと迷っていた方、ぜひ図書館で一読ください。



(株)ハルメク

「すてきにハンドメイド」

ビギナーからベテランまで楽しめるように作り方を丁寧に解説。幅広いジャンルの手芸を紹介しています。見ているだけでもワクワクするような、素敵な作品が多数掲載してあります。

新生活に合わせて、手仕事を始めてみてはいかがでしょう。



NHK出版

「趣味の園芸」

園芸初心者にもわかりやすい育て方から、ベテランファンも納得の、深い情報まで満載。

これからの季節、ガーデニングを楽しむのに最適な季節です。是非、好きな花や樹木を植えて長く楽しんでいけるよう、ご覧ください。



NHK出版

麻績小学校図書館便り

毎年年度当初にはマナー形成週間を行い、みんなが楽しく学校生活を送るためのマナーやきまりへの意識を高めています。図書館でも早速オリエンテーションで、一週間以内に返却することや図書の前日に借りておくことなどを確認しました。そして、今年度の読書目標を立てました。

慌ただしい毎日ではありますが、生活の中に読書をする時間を設け、豊かな心を育てていきたいものです。



▲今年は15分ずつ毎日読むぞ！

前月の図書館

来館者数 339人  
貸出冊数 730冊  
ご来館ありがとうございます。

新しいお友だちが入園

麻績保育園入園式が四月三日に行われ、九名の園児が入園しました。

年長のひまわり組による保育園紹介があり、保護者の見守りのもとで、形式にとらわれないアットホームな雰囲気でした。

家と違う雰囲気泣いてしまった入園児もいましたが、楽しい保育園生活を過ごしていただく。



▲ひまわり組による楽しい保育園の紹介

元気通信!!

今月の小・中学校

麻績小学校

本年度は、十四名が新入生として入学しました。学校が始まってすぐ、子どもたちから「一年生になったことを保育園で言いたい」「保育園のみんなと遊びたい」というリクエストがあったので、その週の金曜日に保育園に行き、交流をしてみました。保育園で遊ぶと、「〜するといよ」



▲桜の下で記念の一枚



▲小学校内の春を探検

と声をかけて行動していて、保育園でお兄さん、お姉さんとして頑張っていた姿が思い浮かびました。少しずつ小学校の生活にも慣れてきて、休み時間は、体育館や校庭で汗だくになるまで遊んで、教室に戻ってくる子どもたちが多いです。

また、生活科の春の探検では、「さくらがきれい」「虫をとったよ」と友だちと話をしながら、「この花と声をかけて行動していて、保育園でお兄さん、お姉さんとして頑張っていた姿が思い浮かびました。少しずつ小学校の生活にも慣れてきて、休み時間は、体育館や校庭で汗だくになるまで遊んで、教室に戻ってくる子どもたちが多いです。

の仲間はこれかな?」「ダングムシって何を食べるのかな」と不思議だなど思うことも出てきました。その不思議を大切にして、周りの友だちと考えたり、困っている時は、お互いが支え合ったりして、楽しい学校生活をつくっていかれたらと思います。

筑北中学校

筑北中学校入学式が四月七日に行われました。式での「歓迎のことば」と「新入生代表あいさつ」を掲載します。

入学式 歓迎のことば

三年 宮下 結愛

暖かな春の日差しに包まれ、校庭の桜も美しく咲き誇る季節となりました。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。在校生を代表して、心より歓迎いたします。

今、皆さんは新しい生活への期待とともに、少しの不安も感じていることと思います。小学校とは違った学校生活、初めての授業、



▲話に耳を傾ける新入生

これから始まる部活動。さまざまな思いを胸に、この日を迎えたのではないでしょう。しかし、安心してください。この筑北中学校には、皆さんを支える仲間と先生方がいます。

それでは、本校の学校生活について紹介します。まず、部活動です。本校には私が所属をしている女子バレーボール部や吹奏楽部・芸術部などの五つの部が活動しています。それぞれが目標に向かって日々努力を重ねています。仲間とともに汗を流し、時には壁にぶつかりながらも乗り越えて

いく経験は、大きな成長につながります。最初はうまくいかなかったり構いません。一歩ずつ、自分の力で前に進んでいくことが何より大切です。

次に、筑北祭です。筑北祭は、全校で一つの目標に向かい、力を合わせて創り上げる行事です。準備の過程では、意見がぶつかることもあります。しかし、それを乗り越えて完成させたときの達成感は、言葉では言い表せないほど大きなものです。自分から一歩踏み出し、積極的に関わることで、その価値はさらに深まります。

続いて、生徒会活動です。生徒会は、学校生活をより良いものにするために、自ら考え、行動する場です。行事の運営や日々の取り組みを通して、学校全体を支えています。大切なのは、何事にも挑戦することです。挑戦しなければなにも始まりません。挑戦して失敗してしまってもその失敗は次につながります。その積み重ねが、より良い学校をつ



▲皆さんご入学おめでとうございます

くり上げていきます。ぜひ生徒会に挑戦してください。最後に、学習についてです。中学校では学びの内容がより深まり、自ら考える力が求められます。日々の予習・復習を大切にし、分からないことをそのままにしない姿勢が、確かな力へとつながります。努力はすぐに結果として現れないこともありますが、積み重ねた時間は必ず自分の支えになります。やさしくて頼りになる先生がたくさんいます。たくさん質問してみましよう。

最後になりますが、中学

校生活は、決して平坦な道のりではありません。しかし、だからこそ得られるものがあります。仲間と笑い合った時間も、悩みながら乗り越えた経験も、すべてが皆さんを成長させてくれます。これからの三年間、自分を信じ、仲間を信じ、さまざまなことに挑戦してください。私たち在校生も、皆さんとともに歩み、より良い学校を築いていきたいと思っています。困ったときは、いつでも頼ってください。新入生の皆さんのこれからの学校生活が、希望に満ちた実りあるものになることを願い、歓迎のことばといたします。

### 新入生代表あいさつ

一年 久保田陽葵

やわらかな春風が心地よく、日ごとに春の訪れが感じられる季節になりました。三月、僕たちは麻績小学校を卒業しました。そして今日、中学校の門をくぐり、麻績村立筑北中学校の入学の日を迎えることができました。僕たちのために、こ

のような立派な式を開いてくださった、筑北中学校の先生方、二年生三年生の先輩方、来賓の皆さん、地域の皆さん、本当にありがとうございます。

また、去年の中学校体験では大変お世話になりました。中学校進学が近づくと、とても優しく接していただき、たくさんのお話を丁寧にお話を聞かせていただきました。不安が消えていきました。そして、中学校入学が楽しみにになりました。

ですが、いざ入学となると、とても緊張しています。

それと同時に、中学校生活や学習に期待を寄せています。

僕は、三年間の中学校生活で大人に頼らず自分で考えられるようになりたいです。中学生になったら、自分で考えて行動することが増えていくと思います。僕は、あいさつを考えたときや、文章を書くときなど、先生や、大人を頼ってしまいうことが多く、もっと自分で考えられるようになりたいです。そのために、様々な本を読んだり、いろいろな人との出会いを大切に、会話を楽しんだりして、自分で色々な考え方や言葉の選択肢を増やしていきたいです。

そして、わからないことは、頼もしくかっこいい先輩方に教えていただきながら、より良い中学校生活を送れるように頑張りたいと思います。

最後に、中学校の先生方、先輩方、来賓の方々、私たちのことを温かく、そして時には厳しく、ご指導よろしくお願ひします。



▲ご指導よろしくお願ひします

# みんなの 広場

## 惜しまれつつ 「童謡の会」解散

毎年、文化祭など多くのイベントにご参加いただき、公民館を盛り上げてくださいました童謡の会が、三月末をもって解散となりました。

参加されていた方からメッセージをいただきましたので掲載させていただきます。

五十名ほどの方々と宮入清子先生（筑北村）、嶋田由美先生（筑北村）のご兩名による指導の中、二十数年続いた童謡の会が解散することになりました。

最後に一人一人が思い出を語り、全員で記念撮影をしました。文化祭のために練習したこと、施設へ訪問したこと、懐かしい思い出

として残っています。一か月に一度、会うことで、お互いの健康確認のおしゃべりも楽しかったです。公民館の皆さまには大変お世話になりました。ありがとうございました。

これからは、農作業しながら口ずさみ、思い出したいと思います。

女 淵 桐山みよ子



▲思い出に記念撮影



▲文化祭で発表していただきました

### 松本広域連合消防職員 採用資格試験（上級）

来年四月に採用予定の松本広域連合消防職員採用資格試験（上級）を次のとおり実施します。

#### ●受験資格

平成十年四月二日から平成十七年四月一日までに生



まれた人で、大学卒業程度の学力を有する人（日本国籍を有する人）

※消防職員の経験を有する場合は前歴を優遇して加算します。

#### ●第一次試験

（教養・適性・体力試験）

#### ① 日程

六月七日（日）

#### ② 場所

・教養試験

松本市役所波田支所

（松本市波田四四一七一）

・体力試験

松本市波田体育館

（松本市波田一〇〇九八一）

#### ●申込期間

五月十一日（月）から

五月二十四日（日）まで

※申込期限を過ぎた場合は、事情を問わず受付できません。ただし、松本広域連合側のシステム等の不具合を除く。

#### ●試験案内

松本広域連合、または松本広域消防局のホームページからダウンロードして使ってください。

#### ●申込方法

松本広域連合のホームペ

ージからインターネット経由で申し込んでください。

●お問い合わせ先

松本広域連合事務局総務課

☎ 八七―五四六〇



### ご冥福を祈る

渡邊 幸忠	90歳	天王
渡邊 雅子	86歳	天王
小瀬 佳彦	62歳	横屋
宮下 多美井	98歳	野口
村上 よね子	109歳	
名畑 裕夫	66歳	本町
峯村 智晴	75歳	下井堀

サンライフおみ

### お詫びと訂正

館報三月号八面「茶道クラブが観月苑でお茶席を設ける日」に訂正があります。正確には次のとおりです。

誤「十月十八日」

正「十月二十五日」